初報 2021.0807

「川の日」記念行事　（since1998，通算 23 回）

第 13 回 “いい川”・“いい川づくり”ワークショップ in 中部

川びらきだョ！全員集合

継ぎながら（次、長良）、今年だからできるチャレンジ
会場とオンラインで各地をつなぐハイブリッド形式で開催します！

川は、生きものを育み、地域や私たちの暮らしを支えてきた、かけがえのないものです。この大会は、私たちがめざす川や水辺はどんな姿なのか、私たちにとって“いい川・水辺”とはどんなことなのか、自由に柔軟に探っていこうと、各地で活躍する市民・住民・行政に呼びかけ、1998 年に「川の日」ワークショップとして始まりました。これこそ“いい川”・“いい川づくり”という事例や取り組み、思いを持ち寄り、その目的、取り組みを発表、議論することにより、少しでも“いい川・いい川づくり”のビジョン、イメージの共有につながれば、やがては日本中に個性豊かな愛着の持てる川や水辺が出現するとの思いからです。

回を重ねるなかで、身近な川から流域全体、全国規模の取り組みまで、また、源流域や湖沼、用水、湿地、海浜といったさまざまな水辺、下水道や雨水、水循環など、対象とする領域やテーマを広げてきました。

そして、23 回目となる今大会は、昨年からのコロナ禍による延期を経て、長良川の川辺、中部から発信、開催します！

厳しい状況のなかでも、だからこそのチャレンジや、歩みを止めない前向きさをもって集まろう！元気をだしていこう！それが、「川びらきだョ！全員集合」です。

２日間にわたる地域、世代、立場を越えた出合い、交流をめざします。みなさんの自慢の“いい川”・“いい川づくり”を持って、是非、ご参加下さい！

●日 時：2021 年 10 月 ２日（土） 12:00 ～18：00
３日（日） ９：00 ～15：00 ＊時間は予定です

●会 場：長良川国際会議場（岐阜県岐阜市長良福光２６９５-２）
※アクセス：http://www.g-ncc.jp/access/transport/
JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅からバスで 20 分、「長良川国際会議場前」「長良川国際会議場北口」下車、徒歩約 3 分
各地のサテライト会場も募集します！

●オンライン：ZOOM ※YouTube チャンネルでも同時配信予定

・主 催：いい川・いい川づくり実行委員会
中部流域連携ネットワーク（いい川・いい川づくりワークショップ in 中部 現地実行委員会）
・後 援(予定)：国土交通省、岐阜県，愛知県，三重県，静岡県，長野県ほか
・協 力(予定)：愛知・川の会（愛知）、川づくり会議みえ（三重）、NPO 法人天竜川ゆめ会議（長野）、
22 世紀奈佐の浜プロジェクト委員会（愛知・岐阜・三重）

“いい川”・“いい川づくり” ワークショップ in 中部 「川開きだよ！全員集合」でめざすこと

- 全国から“いい川”・“いい川”づくりの発表を募集します。会場、オンラインのどちらからでも発表できます。
- 同時に多様な世代、立場の“いい川”・“いい川”づくりへの思い、メッセージも募集します。
- 1 日目の全体発表会では、各自 3 分間を使った自由な表現方法で、日頃の取り組みなどを発表、これが私たちの“いい川”、“いい川”づくり、といったポイントをアピールします。
- 各地からの発表を受けて、選考によらない「グループワーク」によるフラットな議論の場づくりと共有をめざします。もちろん、会場だけでなくオンラインで、どなたでも参加できます。
- グループワークは、ファシリテーターの進行のもと、たとえば以下のようなことを大事にしながら議論します。
  - ・それぞれの発表から、“いい川”、“いい川”づくりに向けた発想や視点、関わり、参加や協働のプロセス、“いい川”の回復、実現のために工夫された計画や技術など、互いの光るものを見つけあいます
  - ・私が考える、私たちがめざす“いい川”、“いい川づくり”、コロナ禍での私たちの取り組み、など
  - ・自慢だけじゃない、悩みや課題も共有しよう
- 各グループワークの成果を発表し、全体で共有し、2 日目につなげます。
- 2 日目は、各地の“いい川”の現場や長良川会場、サテライト会場もつなぎながら、トークやディスカッションにより、“いい川”、“いい川づくり”への思いや知恵をひろいあげ、これからへ向けて共有します。

第 13 回“いい川”・“いい川づくり”ワークショップ in 中部 川びらきだヨ！全員集合

【大会概要】 ※プログラムの詳細、時間等は、現時点の予定です.

☆エクスカーション ＊ 10 月 1 日(金) 木曽三川を体感するエクスカーション(希望者、事前申込制)
＊「バーチャル川巡り！～天竜川 220 ㎞の旅～」(Youtube で公開予定)

※詳細、申込等は追ってご案内します。別途チラシ、大会ホームページ、SNS 等をご覧ください。

10 月 2 日 (土) 13:00 開会 ～18:00 ・メイン会場:長良川国際会議場

オープニング
・**13:00 開 会** (全体会場/オンライン)
・ワークショップの考え方や進め方等を共有します.

全体発表会 (全応募団体の発表)
・会場およびオンラインでの全応募団体の発表会.
・大まかなテーマなどであらかじめ分けられたグループの順に従い、1件につき3分間で、続けて発表のみを行います.

グループワーク
・各グループ(5, 6 グループ)に分かれ、選考によらないグループ全員参加の議論を行います。＊会場参加者同士、オンライン参加者同士でのグループとなります
・各グループで、コーディネーター(ファシリテーター)の進行のもと、テーマや進め方もグループごとに決め、全体で共有したいグループワークの成果をめざします。

全体共有とまとめ
・各グループからグループワークの成果を発表します
・発表を受け、2 日目につなげ、掘り下げたいことを整理し、共有します
(18:00 頃)

ﾐﾆｴｸｽｶｰｼｮﾝなど
・長良川の鵜飼いを眺めたり、水辺での焚火風談義など ＊現地とオンライン

10 月 3 日 (日) 9:00～15:00 閉会 ・メイン会場:長良川国際会議場

私の川の朝一番！
(9:00) 2 日目開会
・会場と各地の川、サテライト会場などを中継でつなぎます

パネルトーク
・木曽三川(長良川、揖斐川、木曽川)をはじめとする中部の川の豊かさをパネルトークで発信、深堀りします.

川開きだヨ！ 全員集合
・多様な世代の取り組みの中から、特に子どもたちの活動や思いに光を当てるコーナー
(12:00～13:00 お昼休み)
・私の“いい川”自慢、“いい川”ってなんだろう？を互いに発信！
おたよりやメッセージ、コメントも紹介します

シンポジウム ～フィナーレへ
(13:30)
・それぞれの“いい川”への想いを喚起しつつ 2 日間をふりかえり、未来につなぐトークセッション
(15:00 閉会)

「川の日」記念行事「第 13 回“いい川”・“いい川づくり”ワークショップin 中部」は、「川の日」実行委員会の助成を受けています.

参加の方法、応募については次ページ以降をみてね！

◆発表に関する応募の方法

※プログラム等の都合上、全体発表は会場参加、オンラインをあわせ 30 件を目安に募集します。応募の締め切り前でも定数に達した時点で締め切る場合がありますので、お早めにお申込み下さい。

1. **まずは「応募申込書」でエントリーを ⇒　8月31日まで** ※別紙、ホームページからも様式をダウンロードできます
   :全体発表及びグループワークの資料として使用します. 内容については分かる範囲で記入してください.
2. **水辺の風景や状況、活動の様子などの写真(1 点か 2 点)**
   :事前にエントリー団体の概要とともに大会ホームページ等で紹介します.

◆発表の方法(全体発表会)

- メイン会場(長良川国際会議場)、オンラインを利用した発表、サテライト会場や活動フィールドからの中継による発表も可能です。1 団体 3 分を使って、自由な表現で発表してください。
- 当日参加してのライブでの発表を基本としますが、事前に撮影した動画作品などの使用も可能です。
- 応募申込書の「主に発表したいこと」等の内容を参考に、事務局で 5～6 テーマおよび発表形態(会場かオンラインか)でグループ分けを行います。全体発表会は1件につき3分間で、質疑等ははさまず、続けて発表のみを行います。質疑等は、全体発表会の後に行うグループワークで行います。
- 発表動画の事前収録やオンラインによる発表のサポート等が必要な場合はご相談ください。

◆グループワークについて

- 全体発表会を受けて行うグループワークでは、発表者は、全体発表会で指定されたグループにご参加ください。発表者が複数名の場合は、指定グループに最低 1 人は参加し、他メンバーは、それぞれ関心のあるテーマに分かれての参加も可能です(オンラインの場合は、複数のグループに参加する場合、それぞれのデバイスが必要になります)。
- グループワークでは、互いに発表に関する質疑や応援のほか、それぞれのいいところを見つけたり、悩みや課題を相談したり、アドバイスしあうなど、誰もが積極的に発言し、意見交換できる場をグループ全体でつくります。
- 各グループ、コーディネーター(ファシリテーター)の進行のもと、全体に発信したい成果をまとめます。

◇ 参加の方法

このワークショップの目的は、“いい川”のイメージを互いに共有することにあり、開会から閉会までの2日間のフル参加を原則とします。コロナ禍のなか、互いに励ましあい、誰もが主体的に参加できる 2 日間を共有しましょう。
参加の形態は、以下のとおりです。

① メイン会場(長良川国際会議場)への参加　発表者、実行委員、一般参加、スタッフとしての参加

- 市民の発表者で遠方の方には、旅費の一部補助を予定しています。詳しくは事務局までお問い合わせください。行政、企業の方は自己負担にてお願いします。遠方の方など、チケット等のできるだけ早いご予約をおすすめします。
- 会場は、岐阜市及び会場の感染対策上の規制(入場制限、感染対策)等に基づき利用します。主催者の呼びかけに応じ、ご協力をお願いします。**＊会場参加は、新型コロナ感染対策期間の収容率(50%)で約 200 名を想定しています. 参加者名簿(氏名、連絡先)提出の必要上、一般参加の方も事前に事務局までお申込みください(2021.8 現在).**

② サテライト会場(募集)でのオンラインによる参加　発表者、実行委員、一般参加、通信サポートスタッフ

- 地域のグループで一緒に視聴、オンラインで参加するサテライト会場を募集します。サテライト会場からの発表や、中継などで全国につなげる予定です。**＊別途要項を参照いただき、登録をお願いします.**
- 会場や通信環境の設営、サポート等については、一部補助を予定しています。ご相談ください。

③ 個別のオンラインによる参加・視聴　発表者、実行委員、一般参加

- 発表やグループワークをはじめ、各パートに自宅などからオンライン(ZOOM)で参加します。
- 『YouTube いい川・いい川づくり中部』をチャンネル登録しての視聴のほか、Twitter、Facebook、YouTube のコメント欄への「書き込み」で感想を共有できます。

④ 「おたより」やメッセージで参加

- 会場に来られなくても、オンライン環境が無くても、“いい川”への思いを届けてください。可能な限りプログラムの中で紹介していきます。「私の“いい川”～思い出・エピソード」、「災害下・コロナ禍でどんな活動をした？」、「今、話したいこと」など、事前に「おたより」やメッセージをお寄せください。お待ちしています。

＊応募申込書等に記入された個人情報については、主催者側で厳重に管理し、本大会に関わること以外の目的では使用いたしません。

◇ 宿泊施設「岐阜県長良川スポーツプラザ」について https://www.nagara-sportsplaza.jp/index.html

- メイン会場（長良川国際会議場）での参加で、10/1(金)、10/2（土)の宿泊について、「岐阜県長良川スポーツプラザ」の宿泊施設を大会事務局でまとめて予約しています。
- 所在地：502-0817 岐阜県岐阜市長良福光 2070-7 ※メイン会場（長良川国際会議場）まで、徒歩 8 分
- 現段階では、新型コロナ感染対策上の施設利用規約に則り、定員半分以下の利用や健康チェックシート等の提出等が求められています。
- 数に限りがありますので、宿泊希望の方は、別途様式（宿泊希望申込書）により、お早めに大会事務局までお申込みください。
- 朝食、夕食は、施設内のレストランもご利用になれます。

【宿泊料金】

料金区分	年齢区分	和室（1 名あたり）	ツイン（1 室あたり）	シングル（1 室あたり）
県内在住者	高校生以下	1,080 円/人	7,560 円(2 名)/室	4,320 円/室
	大人	2,160 円/人	7,560 円(2 名)/室	4,320 円/室
県外在住者	高校生以下	1,100 円/人	7,700 円(2 名)/室	4,400 円/室
	大人	2,200 円/人	7,700 円(2 名)/室	4,400 円/室

※すべての部屋が禁煙です.和室は一人当たりの金額です
※和室にはアメニティ類、寝巻き、冷蔵庫はありません。お手洗い、お風呂は共同です。
ドミトリー(相部屋)ではありません。原則 3 名以上からの使用です。※現在（感染症対策期間）は 3 人、5 人使用の 2 種類

- 他の宿泊施設をご希望の場合は、岐阜市内などの宿泊施設を各自ご予約ください。早めのご予約をおすすめします.
  ※会場へのアクセス、宿泊等については、大会ホームページ等でもご案内します。詳細やご不明な点は、下記事務局までお気軽にお問い合わせください！

● 応募等・問い合わせ先：いい川・いい川づくり実行委員会 事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-20-14-301 NPO 全国水環境交流会
TEL：03-3408-2466 FAX：03-5772-1608 E-mail：kawanohi-2006@mizukan.or.jp
・いい川・いい川づくりワークショップ ホームページ http://mizukan.or.jp/kawanohi

大会 HP　大会特設ページ

※過去の大会や関連する大会、エントリー団体も逐次紹介しています
・大会特設ページ http://mizukan.or.jp/kawanohi-2021 ＊本大会最新情報を逐次更新します

【現地実行委員会（中部流域連携ネットワーク）事務局】
〒461-0002 愛知県名古屋市東区代官町 39-18 日本陶磁器センタービル 中部リサイクル運動市民の会内
『いい川・いい川づくり＠中部』 宛
E-mail：chubu.river@gmail.com 電話： 052-936-3213 FAX：052-982-9089

▶大会情報はこちらからも

- ツイッター　・フェイスブック　・インスタグラム

- ユーチューブ YouTube ＊「中部流域連携ネットワークチャンネル」にアクセス
  https://www.youtube.com/channel/UCQBp6A_uGbmYwMeax8MJspA

「第 13 回“いい川”・“いい川づくり”ワークショップin 中部」は、公益財団法人 河川財団の河川基金の助成を受けています.

河川基金